



JICA海外協力隊セミナー ～福祉現場から海外へ、 そしてその先へ～



日本の福祉の最前線で働いている経験が、開発途上国の未来を創るかもしれません。JICA海外協力隊では、ソーシャルワーカー、障害児・者支援、高齢者介護など、福祉分野の職種での募集が近年増加しています。日本の福祉現場の経験を海外で活かし、さらに帰国後には日本の福祉現場にもその経験を還元する、そんな可能性を、実際に参加された方々の体験談を通じて一緒に考えてみませんか？

JICA海外協力隊をまずは
知りたい方はWEBサイトへ



日時

2025年
11月28日 金
19:00-20:30

会場

Zoom ミーティングに参加する
ミーティング ID: 871 0622 9577
パスコード : 465211

※申し込み不要ですので直接zoomにお入りください。

参加費

参加費無料

プログラム

- ・ JICA海外協力隊概要説明(福祉職の派遣傾向含む)
- ・ JICA海外協力隊経験者の体験談発表
※現地での活動の他に、応募にあたり職場とどのように相談したが、帰国後のキャリア等についてもお話しします。
- ・ 質疑応答 ・ 意見交換等

対象

関心がある方はどなたでも
ご参加いただけます！

問合せ

JICA関西（市民参加協力課）
jicaksic-jocv@jica.go.jp



講師 伏見 健太郎 氏

市役所勤務・JICA海外協力隊経験者
(ソーシャルワーカー/インドネシア派遣)

市役所の福祉部署での経験を活かし、インドネシアの福祉施設でソーシャルワーカーとして活動しました。文化の違いに戸惑いながらも多くを学びました。活動や復職後のことについてもお話しできればと思います。

※伏見さんは市役所に在籍したまま協力隊に参加、昨年11月に帰国し、復職しています。



講師 岡澤 めぐみ 氏

特別養護老人ホーム勤務・
JICA海外協力隊経験者
(高齢者介護/スリランカ派遣)

高校の授業で開発途上国で井戸を作る話を聞き、何となく憧れていた海外ボランティア。高齢者介護という職種があると知り、介護福祉士の資格を取得、現場での経験を経てJICA海外協力隊に参加。スリランカでは市役所のような機関に配属され、高齢者施設や老人会を巡回しながら活動した経験をお話しします。